

# 志位委員長が国際赤十字駐日代表と懇談

## 国際人道法と核禁条約の重要性

日本共産党の志位和夫委員長は12日、国会内で赤十字国際委員会（ICRC）のレジス・サビオ駐日代表の訪問を受け、ウクライナ危機の現状と国際人道法の重要性や、ICRCが推進してきた核兵器禁止条約の今後の展望について意見交換しました。志位氏は、党に寄せられたウクライナ募金の2次分1642万5084円を日本赤十字社を通じてICRCに送ることも伝えました。

### ウクライナ募金届けて



懇談するレジス・サビオ赤十字国際委員会駐日代表（右）と志位和夫委員長＝12日、国会内

サビオ氏は、日本共産党から届けられた募金に感謝を表明。ウクライナの現状について「食料も水も電気もなく、通信手段もないような状況にある」として、子どもから老人まであらゆる世代の人々が困難に直面していると語りました。核問題では「今や誰も核兵器が安全保障の一部であると信じるものはいない」と強調。核兵器の使用の危険性

の高まりに懸念を示しました。志位氏は、ICRCがジュネーブ諸条約に基づいて活動する唯一無二の国際的

な人道組織として大きな役割を果たしていることに敬意を表明しました。また、ウクライナのプチャなどで民間人の大量虐殺が報じら

れており、戦争犯罪であると糾弾。これに対しサビオ氏は、現場で活動するICRCが日々目撃した生々しい惨状を説明しました。志位氏は、核兵器廃絶について取り組んできたこと

にふれ、日本の一刻も早い核兵器禁止条約への参加は党の一貫した主張だと説明しました。

志位氏は、ジュネーブ諸条約について「大変大事な人類の歩みを踏まえた条約だ」と強調。「戦争の性格にかかわらず、どんな国であれ守らなければならないルールだ」として、このルールに照らして核兵器という非人道的兵器を無くすという立場をICRCが取っていることを「心強い」と述べました。

志位氏は、この戦争をどう終結させるかについて「国際世論の力で侵略を止め、侵略者に裁きをかける。そして国連憲章にもと

### 赤十字国際委員会 レジス・サビオ駐日代表

◎毎日、毎日、テレビ画面を見るのは、つらいですね。「戦争をやめよ」共通の声です。怒りの声です。

◎4月13日の朝刊を私は何度もよみかえました。人類の歩みを踏まえた大切な条約をどんな国でも守れ!!

1945年、  
◎4月13日の夜から14日の未明  
にかけて、わたしたちの街にも空襲があった。



止めましょう！  
テロも戦争も  
日本共産党北区議会議員  
さがらとしこ  
区政レポート

日本共産党議員団  
2022.4.14. NO.1864.  
御相談はお気軽に  
TEL FAX とも 3905-0970  
さがらとしこ事務所  
赤羽北3-23-17  
(バス停「赤羽北3丁目」メガシティ近く)



4月17日(日)  
11時～12時  
赤羽西口バス停で  
戦争及対リビトク  
募金活動を行います

つく平和の国際秩序を回復するという終わり方が大事です」「できるだけ多くの人々の命を救うために、私たちが皆さんとも協力させていって力を尽くしたい」と表明しました。

9条にもとづく平和外交の努力と、日本と世界中から、侵略戦争及対を。



**国際世論で包囲しよう 憲法9条は世界の宝だ。**  
**憲法改悪を許さない全国署名にご協力ください。**

●連日、返信が届いていない。あるいは返信が来ません。  
 ●返信用封筒をご利用ください。

北区がついたDVDを  
 見ながら、街の歴史や  
 これからのことを語りあう。

- 4月2日(土)に北区主催の説明会では、残念ながら、無向したり、語りあうことはできませんでした。
- そこで、北区からDVDを借りてきて、事務所や個人宅での上映会をつけています。この中で、「日本軍の火葬庫があったり、被服廠で軍服もついていたの?」とか、「買い物ごとにかく大変。生鮮品の持ち帰りがねえ〜」「国際バスの路線が変わって、困るわね〜」などなど。



「手ながの会」では、  
 4月20日(水)1時半〜  
 桐ヶ丘東地区、下集会所で。

●都営長房団地は、建替えの初期のころ住宅棟の1階部分に、八王子市長房ふれあい館をつくりました。もちろんお風呂やホール、集会所、相談室などもあります。(月曜は、休館日でした)



**「桐ヶ丘一丁目地区の新しいまちづくり」**

北区が令和4年3月に説明用DVDを作成しました。  
 ●その中に、施設整備のイメージとして、参考事例が紹介されています。その中の一つを、さっそく調査しました。



アルプスという、大型スーパーと1Fには、コーヒーショップ(上)がありました。その店舗の2Fには、「高齢者あんしんセンター」、近隣の病院の分室、パソコン教室や健康教室、薬局や金融機関の窓口などもありました。(中の撮影はできませんでした)



**令和3年4月以降1年の八王子市長房地区まちづくりプロジェクト**

●4月11日の月曜日、同団地全体をひとまわりして、午後1時ごろ創出用地につくられた施設へ。



●都営長房団地は、丘陵地にあり、東西南北に広がる大きな団地。もより馬のJR西八王子から、団地へのバスで10分ほど。

●今回は、大きな樹木を伐採せず、どうしたら残すことができるかに注目して、歩いてみました。(左下) さがら